



# まなびやまと

No.28

平成27(2015)年11月  
大和市教育委員会



## 学びの場を充実 ～夏休み寺子屋やまと～ 大和市教育委員会・指導室



今年の夏  
休み、市立  
小学校全校  
において  
「夏休み寺  
子屋やま  
と」を実施  
しました。  
5月から  
市立小学校

全校で「放課後寺子屋やまと」を実施したことを受け、昨年度まで行っていた「夏休み子どもまなびや」から名称を変え、実施日数を増やして、学ぶことの楽しさをより実感できるように充実を図りました。

参加希望者は、夏休み前に登録を行い、参加予定の日時を申請します。参加予定を把握することで、家庭との連絡を密に取り、安全な実施に努めました。

開催時間は午前または午後2時間、場所は各学校の図工室や図書室などを利用します。参加人数によっては複数の教室に分かれて学習しました。

「放課後寺子屋やまと」のコーディネーターや学習支援ボランティアのほかに、教職員や大学生が加わり、参加した大勢の児童を見守りました。



当日、児童は受付をすませると、自分の持つてきた課題に取り組みんでいました。計算問題や漢字の学習など、学校から出された宿題以外

に、自分で用意した問題集を解いたり、本を読んだりする児童もいました。解き方につまづき、なかなか解決できない時は、友だちと相談したり、コーディネーターに聞いたりしながら進めていきました。参加した児童は「友だちや先生と一緒に勉強していると、解き方を確認できる」「わからないところを丁寧に教えてくれる」と嬉しそうに話してくれました。



柳橋小学校のコーディネーター水原さんは「多くの子どもたちに学ぶ楽しさを感じてほしい。そのためにも実施の方法などをもっと考えていきたい」と話していました。

## おもてなしの心を知る ～茶道体験教室～ 大和市立緑野小学校



7月7日(火)、緑野小学校は多胡記念公園の中にある慈緑庵において、6年生の伝統文化の体験学習として、今年も「茶道体験教室」を実施しました。

大和市内の茶道サークル「大和みどり会」の方々から、挨拶や茶室の入り方などの基本的な礼儀作法から、お茶のたて方、飲み方を教えていただきました。

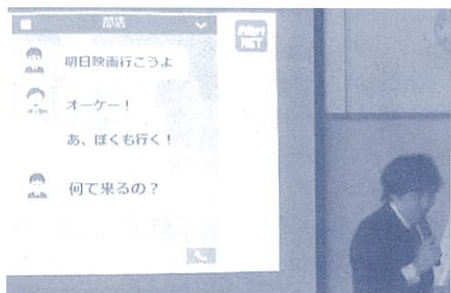
した。児童はたてたお茶を互いに振る舞い、少しぎこちない仕草ながらも、お茶の味を楽しんでいました。参加した児童は「礼儀やおもてなしの気持ちについて知ることができた」「作法の中に茶碗を清めることがあるなんて、知らなかった」と初めて触れた日本の伝統文化に驚き、「日本文化の素晴らしさをあらためて知った。これからは茶道を伝え、残していきたい」と話していました。茶道を日本の素晴らしい文化と受け止め、伝えていこうとする意識が芽生えたようです。

## 相手の気持ちを考えて

～携帯電話教室～

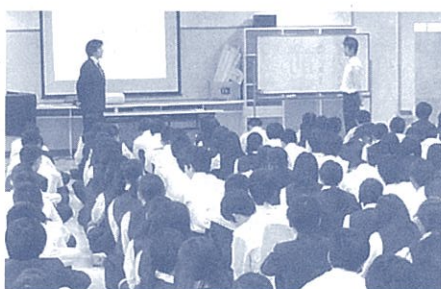
大和市立光丘中学校

5月8日(金)、光丘中学校で生徒を対象とした「携帯電話教室」が行われました。身近な存在となった情報機器の使用について、便利さの陰にある危険を知ることが目的です。講師はネイシステクノロジー合同会社、ネットリテラシーアドバイザーの古賀大吉さん。この日は、学年ごとに話を聞きました。



講演は、ニュースや新聞でも話題となった事件の話を中心に、進められました。正しい知識をもっていないと知らないという中に事件に巻き込まれてしまうことややりとりの中で誤解から生じるトラブルなど、事例をもとに話していただきました。特にメールやSNSのやりとりでは、言葉の意味が正しく伝わらないことがあり、お互いが嫌な気持ちになってしまうことを説明すると、生徒から「ああ、なるほど」という声が上がリ、自分にも起こり

得る問題としてとらえていました。古賀さんは「これは道具です。上手に使い、生活に役立てていってほしいと思います。そのためには、自分だけでなく、相手のことも思いやりながら使えると良いですね」と生徒に投げかけていました。



講演後、生徒からは「知らないうちに拡散していく情報は、とてもこわいと思った」「今日聞いたことに気を付け、情報機器は便利な道具として使用していかなければならぬ」と分かった。「知ったことをこれからの生活に生かしていきたい」という声を聞くことができました。また、一緒に話を聞いていた教職員は「身近な問題としてとらえてくれたようで、良かった」「将来の自分のためにも情報機器の正しい使い方を考えていってほしい」と話していました。

携帯電話等をすでに使っている生徒も、これから使うかもしれない生徒も、将来の自分のために有意義に使っていかこうとする意識が高まったようです。

## 未来へ残したいホタルの 飛ぶ学校～ホタルの鑑賞会～

大和市立下福田中学校

5月30日(土)、下福田中学校のホタル池で、ホタルの鑑賞会が行われました。ホタル池は、平成14年に学校創立20周年を記念し、引地川近くにある裏山の湧き水を利用して作られました。その後、地域の方の協力を得て、ホタルの幼虫の放流、餌となるカワニナを育てる活動などを通してホタルの保護に努めてきました。初めはなかなか成虫の姿が見られなかったのですが、地域の方々の協力により、その数が増えていきました。その後、ホタルの成虫が安定して観察できるようになり、地域の方々への鑑賞会が始まりました。

今年も生徒や地域の方々の活動により、ホタルの成虫の姿が確認されました。ホタルの羽化の様子や鑑賞会の開催について学校のホームページで紹介したところ、開始前にはすでに10人ほど集まっています。家族連れが多く、小さな子ども



小さな子どもたちの姿も見られました。やがて薄暗くなり始めた水辺にやわらかな黄色い光が飛び始め、参加者から歓声があ

きあがりました。暗さが増すにつれ、人の数も増え、多い時には40人を超えました。それに応えるかのように、たくさんホタルが頭上を飛んだり、すぐ近くの葉の上で光ったりと、その美しい姿を集まった人たちに披露してくれました。下福田中学校の教職員も「今年には多くのホタルが飛んでいる。サービスピ精神も旺盛みたいだ」と嬉しそうに話していました。鑑賞会に参加した方からは「生まれて初めてホタルを見た」「とてもきれいで風情がある」という声を聞くことができました。また、「家で飼いたい」「ホタルはきれいな水がないと生きられない。また来年も見に来よう」と話す親子の姿もありました。担当教職員は「せっかく環境が整ってきたので、水が濁ってしまわないよう、これからもホタルを守る努力をしていきたい」と、管理の苦労や思いを話してくれました。

ふれあいを生かして  
くじけるタイムと新体力テスト  
大和市立引地台小学校

6月15日(月)、引地台小学校では、1年生の新体力テストが実施されました。新体力テストとは、小学校1〜6年生を対象に、50m走や立ち幅跳びといった8種目を実施し、基本的な運動能力の測定をするものです。



1年生の児童にとっては難しい種目への、十分な指導時間が取れないことがあります。引地台小学校では、そのような課題を開校以来30年継続している縦割り活動「くじけるタイム」を活用して解決しています。

この日実施された種目は「ソフトボール投げ」「立ち幅跳び」「反復横跳び」「上体起こし」の4種類です。1年生7〜8人と6年生4〜5人が一つのグループとなり、各種目の場所を回っていきましました。

「ソフトボール投げ」では6年生が1年生に投げ方の手本を見せ、「線を出さないように」「片手で投げる」など、気を付けることを説明してい



ました。順番を待つ間にも、6年生が1年生に話しかけたり、投げ方のコツを教えてあげたりなど、様々な交流が見られました。1年生の児童は「遠くまで投げられたらお兄さんが一緒に喜んでくれた」「がんばれっで応援してくれた」と一緒に回る6年生に感謝していました。6年生は「自分たちも1年生の時にしてもらったことなので、やってあげたい」「1年生がかわいいので楽しい」と話していました。予定された種目を全て終えることができた1年生の児童は「来年はもっと良い記録を出したい」と早くも来年への意気込みを話してくれました。

学校全体で活動する雰囲気があるからこそ、1年生が安心して上級生と活動できるようです。杉山校長は「小さな規模の学校だからこそできることですが、価値のある取り組みだと考えている。これからも続けていきたい」と話していました。「くじけるタイム」によって、ふれあいや思いやりの心が受け継がれています。

学校に星空がやってきた  
プラネタリウム鑑賞  
大和市立中央林間小学校

7月9日(木)、中央林間小学校では4年生の理科学習として、プラネタリウム鑑賞が行われました。

中央林間小学校のように駅から遠い学校は、市内外の施設見学には、移動に多くの時間を費やしてしまいます。そこで、一つの試みとして、(株)東京モバイルプラネタリウムへ、プラネタリウムの宅配を依頼することにしました。



当日は、体育館にドーム型のプラネタリウムが設置されました。空気が入られて膨らませた半

球型のテントで、直径は6m。40人が同時に鑑賞できるものです。1クラスずつ順番に体育館に移動して鑑賞しました。体育館に入り、巨大な装置を目にした児童は「どんなものが見られるの」「どうやって中に入るの」と早くも興味津々でした。小さな入口から一人ずつテントに

入りました。この日はテントの中の星空に肉眼で見ることのできる4等星までが映し出され、季節の星座の説明を聞きながら鑑賞しました。また、土星などの惑星の説明では、星空に吸い込まれるような演出があり、児童から歓声が上がっていました。

鑑賞を終えた児童は「星について興味がわいた」「夜、空を見てみたい」と感想を話すとともに、「宇宙にはどうやって行けるのだろう」「月の表面はどうなっているのかな」とさまざまな疑問を口にしていました。児童に説明をしていただいた、

(株)東京モバイルプラネタリウムの木村直人さんは、「星空はとても身近なもの。子どもたちが興味をもって空を見上げてくれると嬉しい。気軽に鑑賞できるプラネタリウムは、そんな気持ちで行っている」と話してくれました。

市内では他にも実施している学校があります。限られた時間を有効に



使って学べるプラネタリウムの宅配は、一つの学習の場づくりとして広がってきています。

おらが学校

## 保護者とともに 地域とともに

大和市立北大和小学校

北大和小学校は、長く大和小学校北分教場（旧公所学校）として、低学年児童の教育を行ってまいりました。昭和22年、学校教育法の制定により、義務教育が9年となった学校制度の改革を機に、独立小学校建設の機運が高まりました。そして、地域住民の協力により、一町六反余の敷地を確保することができ、昭和23年12月15日、北大和小学校が誕生しました。

児童数は、年々増加傾向にあり、4月6日現在で1137名と市内で最も多くの児童が学んでいます。過大規模校であるがゆえに、休み時間や体育の時間に校庭が広く使えない、余剰教室がないなどの悩みはありますが、運動会の団体演技や学習発表会などでは、一人一人が自分の役割をしっかりと果たし、大勢の仲間とともに迫力のある素晴らしい演技や学習の成果を披露しています。

### 北小カルチャークラブ

PTA主催の行事の一つに、平成13年度に始まり今年で15回目を迎える「北小カルチャークラブ」があります。これは、保護者、教職員、地域の方々が講師またはアシスタントとなり、普段なかなか体験で

きない様々な講座を開催するものです。児童の興味や関心を広げるとともに、地域とのつながりを深めるイベントとなっています。児童は事前希望する講座へ申し込みます。

昨年度は、11月29日（土）に行われ「いけばな」「森のクラフト屋」「パトントワーリング」「火からつくるホットドッグ」「少林寺拳法一日体験」「モーターをつくらう」などの28の講座に750名が参加し、大盛況でした。教職員も3つの講座を担当し、講師やアシスタントとして参加しました。中心となって企画・運営に携わった役員の皆さん、特に本部役員の皆さんには、講師・アシスタント募集の手紙配布や参加児童のとりまとめなどで何度も学校へ足を運び準備を重ねていただきました。参加した児童からは「やったことのないことのできて、とても楽しかった」「いろいろな講座があり、1年生でも参加できるから嬉しい」「また来年もやりたい」などの声がたくさん聞かれ、北大和小学校の児童が楽しみにしている行事の一つになっています。



## 命を守るために

～心肺蘇生講習会～

大和市立大和小学校

5月14日（木）、大和小学校プールサイドにおいて、教職員を対象とした心肺蘇生講習会が実施されました。毎年、水泳学習の開始前、体育科担当の教員等が講師になります。事故が起きた時に、救急車が来るまでの間、救命処置を的確に行うためのものです。



大和消防署から借りたタミー人形を児童に見立て、代表者数名が手本を示しました。その後全員が、状態の確認、

救急車の手配、蘇生の実施、他の児童の誘導等の役割を担当し、迅速に対応しました。「自分の分担を把握し、落ち着いて対応することが大切」と講師の教員が伝えていました。学年ごとに分かれての実習でも、毎年継続している成果が発揮され、一人一人の教職員の動きが円滑でした。蘇生訓練では、練習用のAEDを、心臓マッサージ



と併用し、救急車到着までの時間継続して行えるよう、教職員も汗を流しながら取り組んでいました。

伊藤教頭は「いざというときに慌てないように、みんなが真剣に取り組んでいる。しっかりと技術や心構えを伝えていきたい」と話していました。また、「事故防止のために、監視や指導の仕方も皆で確認していきたい」と安全な水泳学習に向けても話していました。参加した教職員も「毎年のことだが、やはり水泳学習は気を引き締めないといけないと感じる」「みんなで分担することで、自分の役割を落ち着いて果たすことができる」と練習の感想を話していました。

市内各小学校では、このような講習会をそれぞれ行い、今年の夏も安全に水泳学習を実施することができました。

「まなびやま」とは、開かれた教育行政の一環として、保護者、市民、教職員向けに、本市における各学校の教育活動や教育委員会の事業を、具体的にお知らせしようとするものです。お読みいただき、ご意見・ご感想をお寄せいただければ幸いです。  
お問い合わせ 大和市教育委員会  
指導室 260-5210 教育研究所 260-5213